日本学生支援機構奨学金 申込書　　学部

学籍番号		スポーツ学寮に入寮している（ はい ・ いいえ ）
フリガナ		
氏　名		
連絡先		

動画視聴:　　月　　日（　）　　**面接予約:　　月　　日（　）　　:　　～**

1次	2次	不備返却	1次	2次	受領/PW配付	入力１次	入力２次	修正1次	修正2次	アップロード
／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／

給付 ・ 第一種 ・ 第二種 ・移行（ 一種⇒二種 ・ 二種⇒一種 ） ・後発併用（ 予約 ・ 貸与中奨学金種別 ： 第一種 ・ 第二種 ・ 入特 ）

◎…申込者全員必要、＊…該当者のみ必要

No.			書　類	貸与	給付	学生チェック	学校チェック		チェック項目
1			【貸与】確認書兼個人信用情報の取扱いに関する同意書 「奨学金を希望する皆さんへ」巻末より切り取って使用して下さい DLする場合は、裏面の約款を両面印刷してください	◎					□ 学生、親権者とも本人自筆であるか □ 消えないペンで記入したか □ 住所は現住所を記入したか
2			【給付】給付奨学金確認書 「給付奨学金案内」巻末より切り取って使用して下さい DLする場合は、裏面の約款を両面印刷してください		◎				□ (未成年)親権者が全員記入しているか □ 記入もれ □ その他
3			保証制度選択届 兼 承諾書	◎					□ 記入もれ □ 押印もれ □ 別印（シャチハタ、スタンプではない）か
4			スカラネット入力下書き用紙　※給付のみ申し込む場合は不要 貸与・給付とも申し込む場合は、給付奨学金案内に添付されている下書き用紙を使用	＊					□ 記入もれ □ 振込用口座の通帳コピーを貼付したか □ コピーを提出したか(原本は学生保管)
5	収入証明（奨学金を希望する皆さんへP31～）		2019年1月1日以前より同じ勤務先又は同じ業態で事業経営(国内)	＊					証明書不要(海外居住者はE参照)
6			2019年1月1日以前より無収入(国内)	＊					証明書不要(海外居住者はE参照)
7			2020年1月1日時点で生活保護費を受給している	＊					証明書不要(海外居住者の場合は生活保護決定通知書提出)
8		A	18歳となる前日に施設等に在籍又は里親等に養育されていた	＊	＊				施設在籍証明書･児童(里親)委託証明書･措置解除決定通知書･**施設等在籍/退所証明書**
9		B	2019年1月2日以降に退職･休職･廃業･休業した	＊					離職票･**退職証明書**･廃業届受理証明･**収入に関する事情書**
10		C	2019年1月2日以降に就職･転職した勤務先がある	＊					給与明細(直近３か月分)＊働き始めてから３か月に満たない場合は、勤務開始以降の分
11		D	同上	＊					**年収見込証明書**・ 源泉徴収票（2020年1月1日以前より同じ勤務先の場合）
12		E	生計維持者が海外に居住している	＊					2019年１月～ 12月の給与明細･帳簿等
13		E	生計維持者が海外に居住している(現在、無収入の場合)	＊					2019年1月～ 12月の間の無収入を証明する書類･**収入に関する事情書**
14		F	2019年1月2日以降に開業	＊					帳簿(直近３か月分)･2021年２月～３月に申告した、税務署印のある確定申告書(第一表と第二表)(控)または受付印のある市区町村民税･県民税申告書(控)(2019年1月2日～2020年1月1日の間に開業し、申込日時点まだ同じ状況である場合に使用
15		G	雇用保険基本手当(失業手当)を受給している	＊					雇用保険受給資格者証
16		H	傷病手当を受給している	＊					傷病手当金通知書
17		I	年金を受給している	＊					年金振込通知書･年金額改定通知書･年金証書
18		J	児童手当、児童扶養手当、特別児童扶養手当を受給している	＊					申込日時点での受給額が記載された通知書･手当が振り込まれている通帳のコピー等
19		K	援助を受けている	＊					**援助年額の証明（援助者作成･任意様式･署名必要）**
20		L	その他公的手当	＊					受給金額が記載された通知書
21	特別控除（任意）		①障がい者手帳等のコピー	＊					□
22			②単身赴任に係る家賃･光熱･水道･家具･家事用品領収書コピー(年額)	＊					□ ②～④の場合、計算式と合計額を裏面の計算欄に記入
23			③長期療養に係る治療費･医薬品費･入院費等領収書コピー(年額)	＊					
24			④罹災証明書と被害による実費を証明する領収書コピー	＊					
25			在留資格および在留期限が分かる証明書	＊	＊				□ 申込資格のある在留資格か □ 在留期限内か
26			学修計画書（ 要 ・ 不要 ）　GPA　　番／　　人中		＊				
27	入特増		入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書	＊					
28			融資出来ない旨を記載した公庫発行の通知文のコピー	＊					
29			入学時特別増額貸与奨学金に係る貸与総額増額願	＊					※ 第二種および併用申込者のみ提出

※ 下線の証明書については原本を提出

【収入計算欄】（マイナンバーから情報取得できない収入）

≪生計維持者①≫　　生計維持者①氏名：　　続柄

✓	申込日時点の状況	必要な証明書類（34～35ページ参照）	証明書に記載の金額	計算	年額
□	（申込者本人）18歳となる前日に社会的養護を必要する人として施設等に在籍又は里親等に養育されていた	A	0円	—	0円
□	2019年１月２日以降に退職・休職（廃業・休業）	B	0円	—	0円
□	2019年１月２日以降に就職・転職した ※現在、複数の勤務先があり、１つでも上記の状態ににあてはまる	C	（月平均額）　円	×12	円
				×15	円
		又は D	—	—	円
□	生計維持者が海外に居住している （2019年１月２日以降に就職・転職・退職・開業・廃業している場合は必要な証明書類のうちB～D、Fの該当箇所に☑チェックしてください。）	E	（月平均額）　円	×12	円
				×15	円
			0円	—	0円
□	2019年１月２日以降に開業	F	（月平均額）　円	×12	円
□	雇用保険基本手当（失業手当）を受給している	G	基本手当日額　円× 所定給付日数　日－ 2020年12月以前の受給額　円		円
□	傷病手当を受給している	H	支給金額　円÷ 支給日数　日×365		円
□	年金を受給している	I	（月額）　円	×12	円
□	児童手当、児童扶養手当、特別児童扶養手当を受給している	J	（月額）　円	×12	円
□	援助を受けている	K	—	—	円
□	その他公的手当等	L	（月額）　円	×12	円

≪生計維持者②≫　　生計維持者②氏名：　　続柄

✓	申込日時点の状況	必要な証明書類（34～35ページ参照）	証明書に記載の金額	計算	年額
□	2019年１月２日以降に退職・休職（廃業・休業）	B	0円	—	0円
□	2019年１月２日以降に就職・転職した ※現在、複数の勤務先があり、１つでも上記の状態にあてはまる	C	（月平均額）　円	×12	円
				×15	円
		又は D	—	—	円
□	生計維持者が海外に居住している （2019年１月２日以降に就職・転職・退職・開業・廃業している場合は必要な証明書類のうちB～D、Fの該当箇所に☑チェックしてください。）	E	（月平均額）　円	×12	円
				×15	円
			0円	—	0円
□	2019年１月２日以降に開業	F	（月平均額）　円	×12	円
□	雇用保険基本手当（失業手当）を受給している	G	基本手当日額　円× 所定給付日数　日－ 2020年12月以前の受給額　円		円
□	傷病手当を受給している	H	支給金額　円÷ 支給日数　日×365		円
□	年金を受給している	I	（月額）　円	×12	円
□	児童手当、児童扶養手当、特別児童扶養手当を受給している	J	（月額）　円	×12	円
□	援助を受けている	K	—	—	円
□	その他公的手当等	L	（月額）　円	×12	円

※秋に募集があり、奨学金を申し込む場合は、「2019年」を「2020年」に、「2020年」を「2021年」に、それぞれ読み替えてください。

※年額は１万円未満を切り捨てします。

□ 控除計算書

□ 単身赴任

対象者氏名		
申込者との続柄		
単身赴任開始年月	年　月	
年間見込額 ※1万円未満切上げ	万円	②の金額を記入

スカラネット入力用紙（ページ13）J-特記情報「4」へ入力

項目	月額	
家　賃	円	
電　気	円	
ガ　ス	円	
水　道（※）	円	
その他	円	
１ヶ月分合　計	①	円
①×12ヶ月	②	円

□ 長期療養

対象者氏名		
申込者との続柄		
療養開始年月	年　月	
年間見込額 ※1万円未満切上げ	万円	④の金額を記入

スカラネット入力用紙（ページ13）J-特記情報「5」へ入力

年　月	自己負担額	
年　月		円
年　月		円
年　月		円
年　月		円
年　月		円
年　月		円
６ヶ月分合　計	①	円
①÷６ヶ月×12ヶ月	②	円
入院費（実費）	③	円
合計（②＋③）	④	円